

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 わいわいほうす

公表日 R6年 10月 15日

利用児童数 1名 回収数 1名(100%)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	1					遊び方や空間の使い方を工夫しながら、活動スペースが十分に確保出来るようにしています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。				1		保育士・児童指導員が多く在籍し、余裕を持った職員数で配置しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。					1	現在は肢体不自由児は在籍しないため、設備等環境に問題は生じていません。(バリアフリー化になっていない)活動室は、ワンフロアになっているため、分かりやすい構造になっています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	1					掃除・整理整頓を心掛け、心地よく過ごせる環境になるための配慮を行っています。 広々とした空間で活動を行うことが出来ています。
適切な 支援 の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1					日々のミーティングをしっかりと行い、こどもの特性等全体で共有を図りながら支援に努めています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	1					月ごとの予定やプログラムを保護者へ必ず公表(配布)しています。予定やプログラムに沿って計画的に支援を行っています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	1					こどもや保護者と話しを行い(送迎時やモニタリング時等) ニーズや課題を共有しながら支援計画を作成しています。今後も適切な支援計画を立てるよう努めます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1					児童に必要な支援項目を考慮し、具体的な支援内容を設定しています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1					一人ひとりの支援会議を行い、事業所内での周知・共有を図り支援を行っています。今後も適切な支援に努めます。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	1					季節や年齢層など、その都度活動内容を検討し、楽しめるように工夫しています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。				1		機会があれば、交流について検討していきます。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1					今後も丁寧な説明をしていくよう努めます。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1					作成した児童発達支援計画をもとに、支援内容を説明しています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。					1	保護者が参加できる研修会やイベント等の機会を提供しています。保護者が分かりやすいよう、周囲していきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	1					連絡帳を活用したり、送迎時にその日の様子を伝えながら共有出来るよう努めています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。					1	モニタリング時や必要に応じて、育児等に関する助言や相談を行っています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1					こどもや保護者に寄り添いながら、共感・共有を図りながら支援が行えるように努めます。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1					年に1〜2回程度、保護者会を開催し交流の場を設けています。また、夏祭りなどのイベントには、兄弟の方も参加できるイベントを開催しています。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。					1	苦情やご意見に対し真摯に受け止め、速やかに対応するとともにスタッフ全員に周知し、改善と再発防止に努めます。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。			1			連絡帳やLINEを活用しながら、連絡や情報伝達を行っています。また送迎時等、対面で会話しながら意思の疎通が図れるよう努めています。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	1					保護者限定向けに、おたよりを発行したり、SNS(Instagram)で動画や写真を公開しながら活動概要等を発信しています。また、HPに自己評価を公開しています。
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1					個人情報の取扱いに対して、雇用契約規定で定め、細心の注意を払いながら個人情報の保護に努めています。	

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	1				各マニュアルを策定・配布し、周知・説明をしています。事業所内で各災害に対して委員会を設置し、訓練・研修を実施しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1				地震・火災・水害（津波）・不審者対応等、1回/月（年12回）様々な災害を想定しながら、避難、救出など必要な訓練を行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1				安全計画を整備・策定し、それに基づき支援を行っています。また保護者に対して、防災だよりを発行し、周知を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	1				何らかの緊急時には対応（連絡）が速やかに行えるよう、マニュアルや連絡体制を整えています。事故が発生した時は、速やかに連絡や状況等の説明が出来るように努めます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	1				今後も、子どもたちが安心して通所出来るよう、信頼関係を築きながら療育に取り組んでいきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	1				今後も、子どもたちが楽しめるような活動内容・かわりを行えるよう取り組んでいきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	1				今後も、支援について満足して頂けるよう、スタッフ一同取り組んでいきます。